

一般質問

目ざせ増収、増益!!

田中 隆太郎 議員

問 町内の温泉関連施設の年間利用者数及び収支状況について報告を求める。

竜崎温泉においては、温水プールも建設されるので、町内を一体化した観点からの利用者の促進、収益の向上を目指すべきと考える。今後の利用促進、収益増収計画があるのか。

また、町全体の有料施設についても条例改正を考慮し、全施設が効率よく利用できるように計画検討すべきと考えるが、ご所見は。

答 (町長) 竜崎温泉は、入客数約9万人で収入5,800万円に対し、支出は6,600万円の差引き約800万円の町の持ち出し。遊湯ランドは、4万5千人で収入2,700万円に対し、支出は4,600万円の差引き約1,900万円の町の持ち出しとなっている。又潮風呂保養館は6万7千人で収入は3,100万円に対し、支出は4,500万円で約1,400万円の町の持ち出しとなっている。



竜崎温泉については、温水浴プール及び竜崎温泉整備事業により、平成18年度には入客数12万人の9,100万円の収入を見込んでいる。今後町内各施設間の連携を深め、協力体制を整備することが必要である。又各施設ごとの現状及び今後の運営について点検を行い、指定管理者制度の導入を含め現在検討している。



竜崎温泉

Break Time

近未来予想図 クリーン大島 風力発電

周防大島町議会広報 2005(平成17年) 創刊号 7